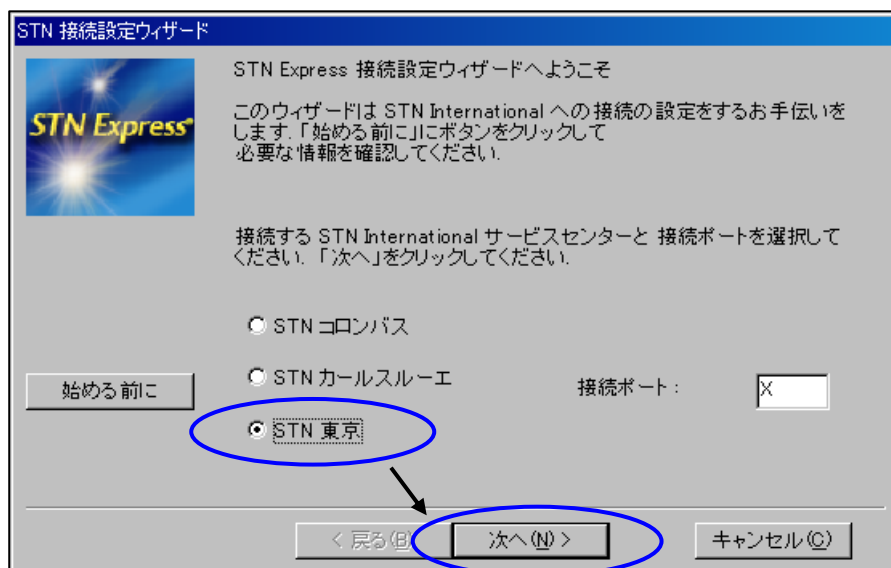
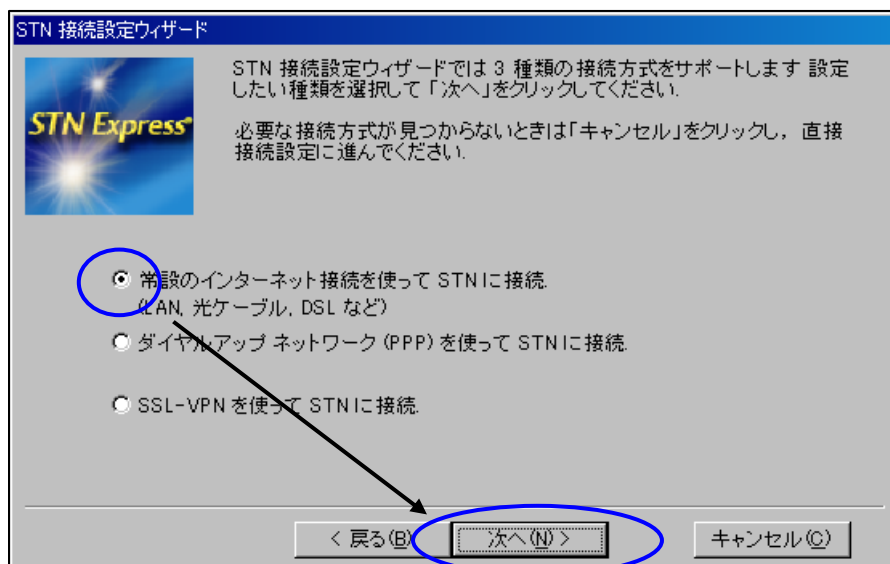


STN Express ゲートウェイ接続の設定方法

- ① STN Express メニューバーの「設定」から「STN 設定ウィザード」を起動します。
サービスセンターは STN 東京を選択します。



- ② 接続の種類を選択します。
社内ネットワークなどの LAN 接続の場合は「常設のインターネット接続」を選択します。



- ③ プロキシサーバーを使用している場合は「はい」をチェックします。

表示された「ホスト名、または IP アドレス」のボックスに、プロキシサーバーのホスト名または IP アドレスを入力します。

* 入力内容が分からない時は、ネットワーク管理者の方にお問い合わせください。

STN 接続設定ウィザード

LANとインターネットの接続の状況については ネットワーク管理者にご相談ください

インターネットに接続するとき、ゲートウェイ、ファイアウォール、プロキシサーバーにログインする必要がありますか？

はい
 いいえ

サーバーのアドレスを入力してください。自動的にサーバーに接続される場合は STN のアドレスを使用してください

ホスト名、または IP アドレス: gateway.local (入力例)

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル(C)

(自動的にサーバーに接続できる場合は stnt.cas.org または 134.243.5.43 をプルダウンから選択します。stnt.cas.org で接続できなければ、134.243.5.43 もお試しください。)

アドレス: stnt.cas.org
stnt.cas.org
134.243.5.43

次へ(N) > キャンセル(C)

- ④ プロキシサーバーに送る情報を入力します。不要な箇所は空欄にしておきます。

* 入力内容が分からない時は、ネットワーク管理者の方にお問い合わせください。

(注意) この画面の「ログイン、パスワード」は、STN の ID、パスワードではありません。

STN 接続設定ウィザード

STN Express はゲートウェイ接続をする際 2 種類の情報が必要です。まずゲートウェイコンピュータのプロンプトです。次にそのプロンプトに対する情報です。スペース、句読点を使い分けて入力してください。

プロキシサーバーがコマンドを要求する際に表示するプロンプト

プロンプトに対して入力する情報

ゲートウェイで表示されるプロンプト

プロンプトに対する入力データ

ログイン: []
例: LOGIN:

パスワード: []
例: PASSWORD:

プロンプト: host name > (入力例)
例: NTGW01 >

134.243.5.43
例: CONNECT STN

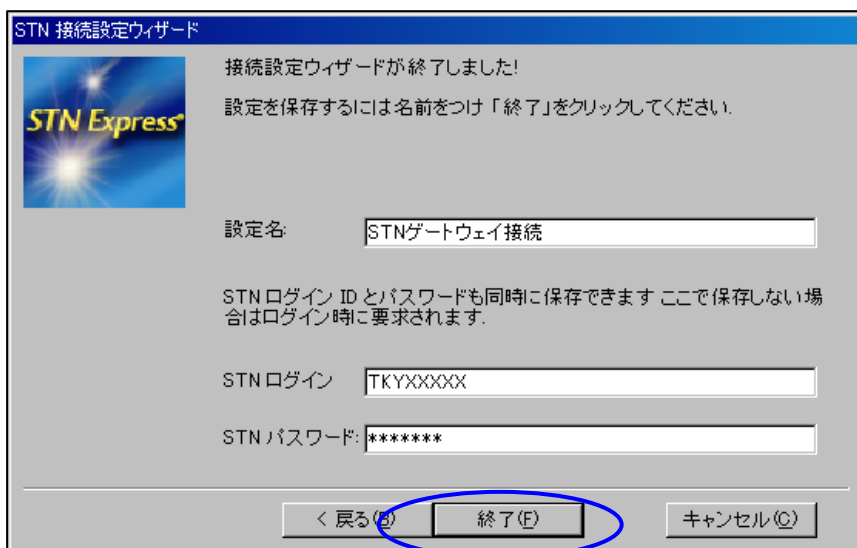
STN 東京サービスセンターの IP アドレス、またはホスト名を入力します。一方で接続できなければ、もう一方を試して下さい。

stnt.cas.org
例: CONNECT STN

< 戻る(B) 次へ(N) >

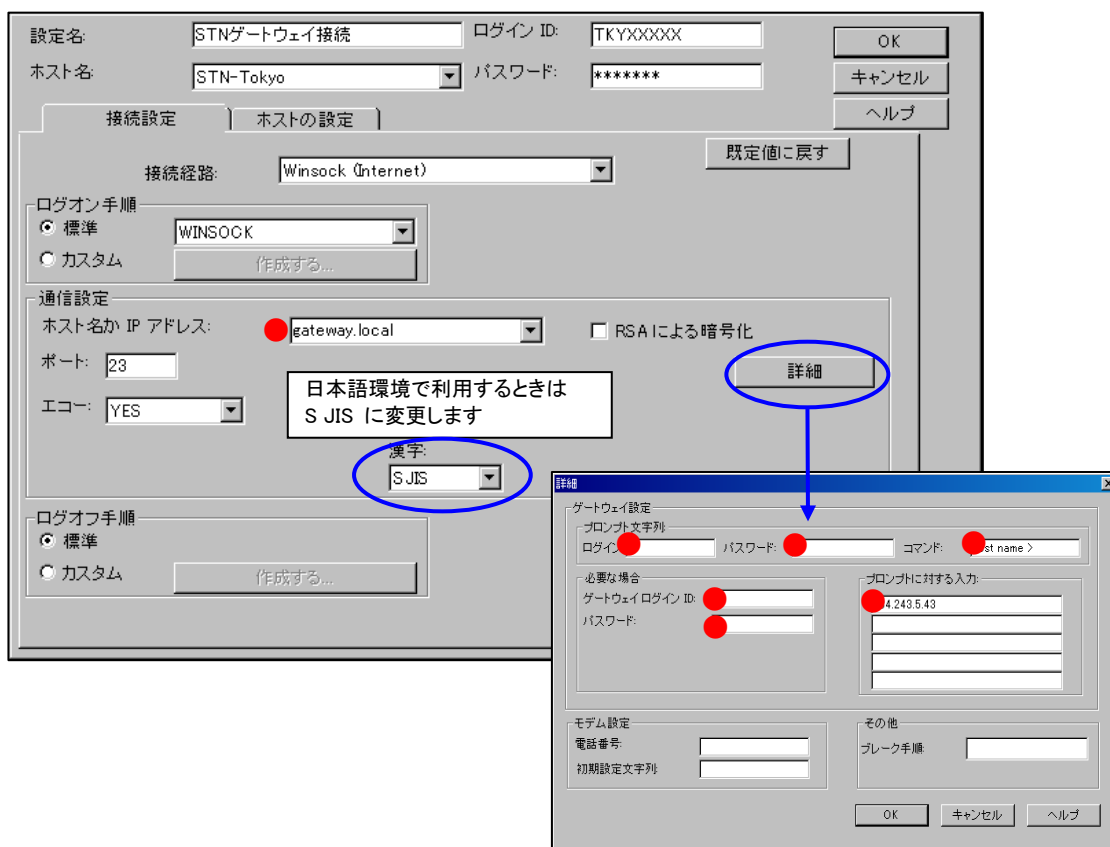
⑤ 設定名をつけて終了します。

ここでログイン ID とパスワードを保存しておく、接続の際の入力が不要です。



【ウィザードで作成した接続設定】

- 印の箇所は、お使いのプロキシサーバーの設定に従った情報になります。



telnet 接続が不可能な場合は、SSL-VPN 接続をお試しください。

<http://www.jaici.or.jp/cass/sslvpn.pdf>

また、ご不明な点がございましたらヘルプデスクまでご連絡ください。

(社) 化学情報協会 ヘルプデスク (tel : 0120-003-462 E-mail : support@jaici.or.jp)